

1組 企画提案 「あおデコ」

クリエイトまち塾1組

担任： 上田隆之(さくら野百貨店)

副担任： 伊藤直樹

高校生： 小田桐稀平、仁本海、福原現太、神なぎさ、
伊藤優花、山崎智紗乃、柿崎瑞穂

本日の内容

1. HRでの活動報告
2. 企画に至るまで
3. あおデコとは？
4. 期待される効果
5. 課題と解決策
6. まとめ

活動報告



・5月

・さくら野内の見学

・6月

・mizuiroさんへの職場訪問

・7月

・青森市のいいところ&悪いところ

・8月

・神の手につぽん展



- ・9月
- ・coffee man good訪問

- ・10月
- ・全国うまいもの博

- ・11月
- ・12月
- ・中間発表の準備
- ・中間発表

- ・1月、2月
- 企画提案に向けての話し合い



ホームルーム1年を通して

- ・中心市街地の様々な店に訪れることができ、商店街へ関心を持つことができた。
- ・店の魅力を再発見し、更に知りたいと思うようになった

最近の中心商店街

- 市役所が中心街に移り、郊外から人が集まるように！
- インバウンドにより、外国人観光客が東北NO1になった！

地域社会における中心市街地の問題と
商店街の資源・メリット

地域社会における中心市街地の問題

- ・ 多くの人は新町に対し暗いイメージを持っている
- ・ 実際、外装があまり明るくない
- ・ フリースペースが多く存在するが、最大限活用されていない

商店街のもつ資源・メリット

- ・ 市の中心市街地であること
- ・ アウガに市役所が移転した
- ・ 新町通りがとても長く、そこにリンゴの木が立ち並んでいる
- ・ 商店街の人たちが仲がいい

「商店街の持つ力で
マイナスを**プラス**に変える企画……」

「あおデコ」

「あおデコ」とは？

青森という地域社会における中心市街地を
もっと明るく、もっと楽しく、もっと賑わいのある街
にするため、高校生が商店街にデコレーションを
施そうという企画。

内容と現実性

○アウガ前の噴水



○りんごの木



○アーケードのライト



＋駅前スクエア(ワークショップ)

費用

対象	用途	どこから	費用
アウガの噴水	デコレーション	補助金	5万円
りんごの木	デコレーション	補助金	30万円
アーケードのライト	ライトの点灯	補助金	20万円
駅前スクエア	ワークショップ	参加者&商店街の方々から	5万円
協力	木村さんと中村さん	参加者&商店街の方々から	10万円
合計			70万円

協力

監督・監修をmizuiro代表の木村さんと
Qlock Up代表の中村さんにお願ひする！



実際に聞きに行ってみたところ
監督をしてもらうことについて、
承諾を得た！！！！

期待される効果

- ・ 商店街の人たちの団結力がさらに強まる！！
- ・ 大人はもちろん、特に若者がデコレーションを見に来る！！

→ 二次効果

デコレーションを見に来てくれる人が増加し、商店街にある店にもっと多くの人々が目を向けてくれるようになる！！

「あおデコ」の問題&解決策

- ①なぜ「高校生」がやるのか？
また、なぜ「イルミネーション」なのか？
- ②アウガ前の噴水の利用は権利上可能か？
- ③りんごの木・アーケードの使用申請について
- ④電気代は大丈夫なのか？

「あおデコ」の解決策

- ①なぜ「高校生」なのか？
また、なぜ「イルミネーション」なのか？

→若者の中でも最も行動範囲が広い「高校生」の目線で見えていいと思った「イルミネーション」の企画を実行することで、街の課題でもある、「若者を呼び込む」ことが実現できるから。

「あおデコ」の解決策

- ②アウガ前の噴水の利用は著作権上可能か？

→ 実際に市役所に聞きに行ってみた。
所有権は市にあるため、
企画書を提出すれば、検討する！！
(青森市管財課)

「あおデコ」の解決策

③りんごの木・アーケードの使用申請について

→りんごの木は青森県が管理。使用には県と警察への申請・許可が必要。
アーケード関連は新町商店街振興組合が管轄。

「あおデコ」の解決策

④ 電気代は大丈夫なのか？

→ 3つの解決策

- 1 商店街の方々の後援をいただく
&市の支援金を活用する
- 2 太陽光発電を利用する
- 3 競輪の方々に発電してもらう！



1の解決策が最も現実的

テーマ
「商店街が社会を変える」
との関連性

商店街を明るく、目立たせる



青森市の中心市街地として再確立

まとめ

- ・ 木村さん、中村さんの監修の下、アウガ前の噴水、りんごの木、アーケードのライトにデコレーションを施し、駅前スクエアで木村さんのワークショップを行う。
- ・ 二次効果も期待され、商店街を魅せるチャンスに！
- ・ 現実性は十分にある！
- ・ 商店街の暗い印象を明るくし、若者にも来てもらえるようなまちづくり

この企画を
高校生の手で
実現させたい！！

ご清聴ありがとうございました！

